



きもっちゃんの
ひとりごと

映画『プラダを着た悪魔2』を観ました。前作から約20年、作中で部下が上司の暴言をたしなめたり、SNSでの炎上
が描かれたりと、アメリカの価値観の変化に驚かされま
す。一方で、エネルギッシュな NYの街並みやハイ
ファッション、後半の舞台となったミラノの美しいシー
ンにはとにかく刺激を受けました。ところどころに大物
デザイナーや私の好きなアーティストが出演していたり
と、ディテールもゴージャスで見応え十分でした。

特に心に残ったのは、ラストで「私は家族との時間を捨てて仕事ばかりしてきた最悪の女。
それでも仕事が好きでたまらない」と語る主人公の言葉です。今でこそ女性の多様な生き
方を尊重する価値観が定着しつつありますが、それは先人のパワフルな女性たちが道を切り
開いてくれたからこそだと深く実感しました。

仕事は単にお金を稼ぐ手段ではなく、生き方や自己形成に大きく
寄与するものです。だからこそ、特定のホワイトカラーだけでな
く、もっと幅広い職業が尊重され、誰もがやりがいと誇りを持
てる社会にしていかなければなりません。現場で奮闘するあ
らゆる職種の皆さんが、安心して暮らしていける処遇の改善
に、これからもさらに精力的に取り組んでまいります！



江戸川区議会議員 きもと麻由 プロフィール

船堀在住。北海道大麻(おおあさ)高校を卒業後、アメリカの美術大学
Memphis College of Art に留学しグラフィックデザインを学ぶ。
化粧品や香水のプロダクトデザイン、カタログや広告制作など、
20年近くデザイナーとして活動。

長年のフリーランス経験を通じ、「頑張る人が報われる社会を作り
たい」という強い信念を抱くようになり、政治の道を志すことを
決意。2023年4月の江戸川区議会議員選挙にて初当選。
趣味はピアノ、編み物、カイトサーフィン。
好きなものは柴犬と日本酒。



きもっちゃん
おすすめの
ワイン♪

江戸川区の姉妹都市、
山形県鶴岡市の
ワイナリーです。

ピノ・コッリーナ
ゲヴェルトツラミネール 2025

お問い合わせ きもと麻由事務所

〒134-0091 江戸川区船堀4丁目15-11
TEL.03-6240-5850 FAX.03-6808-3121



げんきのもと
通信 2026
Vol.9



江戸川区議会議員
きもと麻由

立憲民主党 きもと麻由
会派名：超党会派えどがわ

6月より国民健康保険に「子ども・子育て支援金分」が追加されます

国の「子ども・子育て支援法」の改正に伴い、少子化対策のための新たな支援金制度が全
国一律で始まりました。これに伴い、江戸川区の国民健康保険でも新たに「子ども・子育て
支援納付金」が導入され、本年6月より徴収が開始されます。

令和8年度の納付額の目安は、前年所得の0.27%にあ
たる「所得割」と、加入者1人あたり年1,870円の「均等割」
の合算となります。「保険料がまた上がるのか」という
不安の声もお聞きしますが、今回は既存の保険料率(医
療分や後期高齢者支援金分)の引き下げも同時に行わ
れるため、実際の負担の増減は世帯の所得や人数に
よって異なります。また、子育て支援の観点から、18歳
未満のお子さんにかかる新しい支援金の均等割分は
「実質ゼロ(全額免除)」となるよう設計されています。

国の制度に基づいた条例改正ではありますが、わた
たち区民の負担を極力抑えつつ、子育てを支える地域
の方々からも広く理解を得られる政策となるよう、今後
の運用をしっかりと注視してまいります。



↑国保加入世帯へ配布しているチラシ

お問い合わせ窓口
子ども家庭庁コールセンター
0120-303-272
【9時から18時(日・祝日を除く)】

子ども家庭庁ウェブサイト
子ども・子育て支援金制度の
詳しい情報はこちら→

みんなが幸せな江戸川区にしよう!



江戸川区の

メタバース区役所

をご利用ください！

「メタバース区役所」をご存知ですか？オンライン上でご自身のアバターを操作し、区職員のアバターから直接相談や手続きのサポートを受けられる先進的なサービスです。



↑↑↑
メタバース区役所
の入場はこちら

江戸川区では、日々の相談窓口としてだけでなく、「職員採用説明会」といった各種イベントの開催にもこの空間を活用しています。自宅から移動の負担なく、匿名のままで気軽に参加や質問ができるのが大きなメリットです。

全国的にも珍しいこの取り組みを、ぜひ多くの区民の皆さんに知っていただき、もっともっとご活用いただきたいと考えています。ご利用いただいた感想やご意見がありましたら、ぜひわたくしまでお寄せください。皆様からのフィードバックを心よりお待ちしております！

メタバース区役所

でできること

オンライン個別相談（事前予約制）

子育てや福祉など、相談業務を有する区のすべての部署（100種以上の相談窓口）において、オンライン上で自身のアバターを介し、区職員のアバターから直接相談や手続きの支援を受けることができます。

※匿名での相談なので、予約の際の本人確認は不要です。

相談のご予約は
江戸川区公式
LINE から！



24時間 365日 入場可能

どんなものか見てみたい！
アバターを操作してみたい！
江戸川区ウェブサイトから
いつでも簡単に入場できます。



AI コンシェルジュによる対応

総合案内にて、行政手続きや区の制度に関する質問にいつでもお答えします。（テキスト対応）

多言語対応（テキストのみ）

英語、中国語、韓国語、ヒンディー語に対応しています。（テキストチャットによる翻訳）

各種イベントへの気軽な参加

自宅や遠方から、移動や身支度の負担なく、匿名（ニックネーム・顔出しなし）で気軽に参加・質問が可能です。



①好きなアバターを選ぶ



江戸川区メタバース区役所

②メタバース区役所に入る



③AIコンシェルジュ（案内係）に聞いてみる



地域の平穏を守る

民泊の新ルール

がはじまります！



7月1日から「住宅宿泊事業の適正な運営の確保に関する条例」がスタートします。観光客の増加などに伴い、区内の民泊施設は着実に増えており、現在では約460施設にのぼります。

幸い江戸川区では、他の地域で聞かれるような悪質な管理業者によるトラブルは起きていません。しかし、区に寄せられる苦情も増えており、これまでの「お願い（ガイドライン）」ベースの対応だけでは、トラブルの発生を防ぐことが難しくなってきました。

そこで新たなルールでは、閑静な住宅街を守るため、住居専用地域などでは、家主が居住する施設を除き、民泊の新設を禁止することにしました。加えて、民泊を始める前の事前説明や標識の掲示を義務化します。これにより、トラブルの多い民泊の増加を防ぎ、近隣とのトラブル発生を未然に防止することができます。



騒音やゴミ出しの問題については、ルールにどうしても従っていただけない場合の厳格な対応も備えつつ、まずは地域と民泊が上手に共生できるよう、先手で対策を講じました。わたしたち区民の安全で穏やかな暮らしが守られるよう、今後も動向を注視してまいります。

八丈島 視察報告

災害教訓を江戸川区の防災へ

2026年4月に八丈島を視察し、昨年10月の台風による甚大な被害からの復興状況を確認してきました。

特に被害の大きい末吉地区では、今も土石流の爪痕が残ります。最大の教訓は、避難所だった旧末吉小学校が土砂災害特別警戒区域内にあり、被災したことです。立地そのもののリスク評価の徹底は、江戸川区の避難計画にも直結する重い課題です。また、高齢化地域での買い物困難や、宿泊施設不足によるボランティア受け入れの遅れなど、被災後の生活維持や支援体制の難しさも浮き彫りとなりました。



↑瓦礫処理がいまだに進まない末吉地区

江戸川区においても大規模水害時の避難所確保は急務です。また、広域避難だけではなく「垂直避難」についても対策が急務となっています。今回八丈島で学んだ「事前の多角的な想定」と「地域コミュニティの重要性」を活かし、実効性の高い防災対策を推進してまいります。